

令和 7 年 11 月 5 日

下水道課長 山根 康稔

質 疑 応 答 書

件 名	泡瀬第 3 及び美里排水区浸水被害軽減調査検討業務委託	
質 疑 欄	回 答 欄	
Q1. (様式第 4-1 号) 会社概要(代表者)の「全事業所名(所在地)」 事業所が複数あり枠内に収まらないため、「別紙の とおり」とし、別様式でのご提出でよろしいでしょう か。	A1. 任意の様式で構いません。	
Q2. (様式 5-1,2 号・様式 6-1, 2, 3 号) 「業務実績調書」、「各技術者の経歴及び実績等調 書」に係る受注が確認できる書類とは、テクリス登録 がある案件については登録内容確認書(業務実績) のみでよろしいでしょうか。その他必要書類があれ ばご教示ください。(契約書鑑、仕様書の抜粋など)	A2. 配置技術者の経歴や業務実績を確認する書類に ついては、テクリス登録「登録内容確認書(業務実績)」の 提出を原則とします。 また、その他必要書類については、上記内容で把握で きない事項があれば、任意様式で提出して下さい。	
Q3. (様式第 6-1, 2, 3 号) 各技術者の経歴及び 実績等調書について ① 「同種業務の実務経験年数」欄は、同様式同 種業務経歴欄に記入した平成 30 年以降実績 のみの期間か、平成 30 年以前の実績も含めた 期間、どちらを記入すればよろしいでしょうか。 ② 各技術者の雇用証明として、健康保険証等 の提出は必要ありますでしょうか。	A3. ① 公表資料のとおりです。 ② 雇用関係を証明する書類については、提出が必要 となります。	
Q4. 業務内容について 降雨条件について、雨水管理計画ガイドラインで は、降雨規模は気候変動の影響を考慮した降雨 (計画降雨×1.1 倍)が推奨されています。本業務 では、気候変動の影響について、検討は不要と考 えてよいのでしょうか。または、本業務で提案するな ど業務内容の変更も考えてよいのでしょうか。	A4. 当該業務については、過去の浸水実績等を踏ま え、浸水被害の軽減を図ることを目的に業務を実施 する内容です。 今回の入札については、さまざまな知見・ノウハウ 等が多く提案いただけるよう「プロポーザル方式」 を採用しています。 質疑事項については、現状と課題を整理するととも	

件 名	泡瀬第3及び美里排水区浸水被害軽減調査検討業務委託	
質 疑 欄		回 答 欄
		に、最大限の効果が発揮できる方策を検討したうえで、業務調整を実施したいと考えています。
Q5. 業務内容について 泡瀬第3排水区について、上位計画により、3案（フラップゲートなど）検討されていますが、本業務において、施工実現性がない場合は、実現性がある案のみをB/Cを算定すると考えてよいでしょうか。		A5. A4 のとおりです。
Q6. 業務内容について 美里排水区は、基礎調査やモデル構築までの業務内容となっていますが、浸水対策については、今後の業務ですぐに発注を予定されているのでしょうか。美里排水区は今年1月に大規模な浸水被害が発生しており、対策の緊急度が高いと思ったためです。		A6. 質疑事項については、当該業務の範囲外となるため、回答の対象外とします。
Q7. 業務内容について 美里排水区について、モデルをうるま市と統合するとありますが、うるま市に関するデータは、提供していただけたとの認識でよいでしょうか。		A7. 美里排水区で発生した浸水被害については、沖縄県や沖縄市、うるま市の排水施設の情報等を収集整理するとともに、データの受け渡しを行い、各行政機関で情報の共有を図ることを協議しています。
Q8. 業務内容について 美里排水区のモデル構築について、本業務では、キャリブレーション（モデルの再現の妥当性）は含まれていませんが、構築したモデルの妥当性評価は実施しないと考えてよいでしょうか。		A8. 公表資料のとおりです。